

今回から税理士による経営助言を数回にわたって行います。第1回目は「経営理念」についてです。

① 経営理念は戦略資源である

経営理念がある会社とない会社を比較した場合、経営理念がある会社のほうが利益額が大きい、すなわち経営理念は戦略資源であり利益に対して業績に有効である、という興味深い結果が導き出されています。

② 経営理念の役割

一般に経営理念が不在、あるいは不明確な企業が、倒産に至るプロセスは次の通りです。

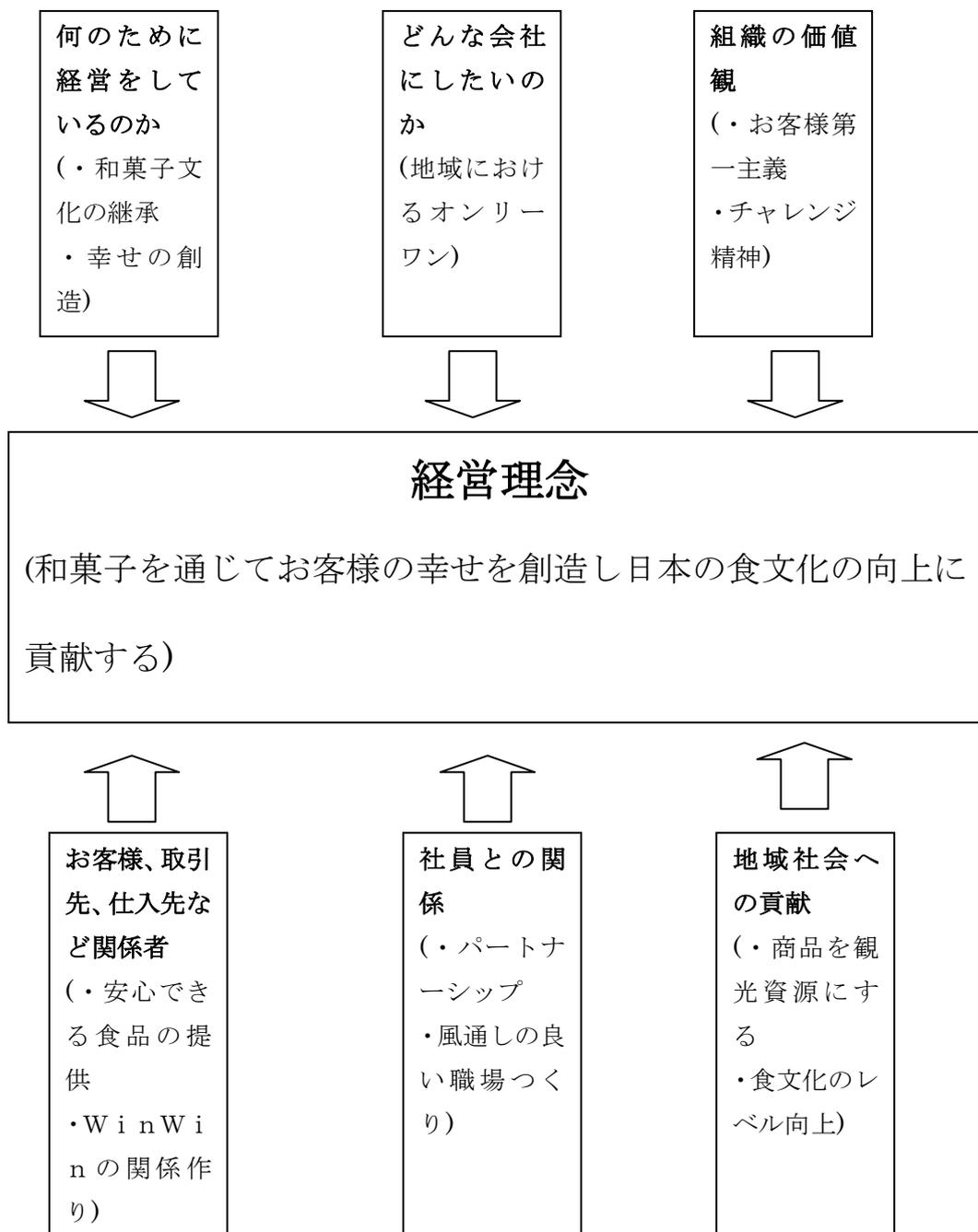
・理念不在企業のパターン

理念不在→脱皮姿勢欠如→組織硬直化→社会適合性喪失→貢献力喪失→市場価値喪失→収益力喪失→資金欠乏→倒産

・理念確立企業のパターン

理念確立→企業理念浸透→指針安定→路線一貫→進歩累積→特長形成→固有の役立ち→脱競争→オンリーワン→尊敬される企業へ

- ③ 経営理念が明文化されていない場合は、次に掲げる「経営理念作成シート」の各項目について考え経営理念の策定をするとよいでしょう。具体例として和菓子製造・卸・小売業者をカッコ書きに記入しました。



参照：TKC出版「実践！経営助言」